

取引先への案内文サンプル付き

これを見るだけでイメージできる！

請求書ペーパーレス化の**はじめ方** 【発行編】



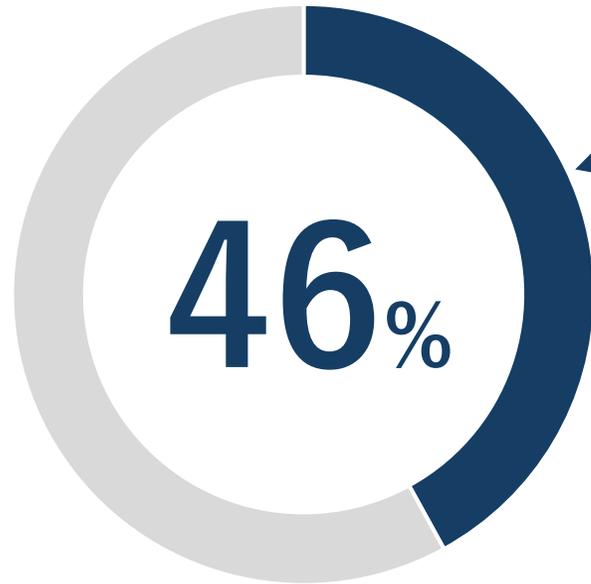
目次

Contents

1. 請求業務の見直しは、効率化に確実につながる
～インボイスをきっかけに進んだ業務の見直し～
2. ペーパーレス化のメリット
3. ペーパーレス化をはじめる前に
知っておきたい3つの注意点
4. ペーパーレス化を
スムーズに進めるための手順
5. 請求書の送付作業が「あっという間」に！
奉行Edge 発行請求書DXクラウド

請求業務の見直しは、効率化に確実につながる ～インボイスをきっかけに進んだ業務の見直し～

約半数が業務負担が増えたと回答した一方で、
業務効率が上がった企業が**46%**も



制度対応を機に
業務改善し、
効率が上がった

※2024年 6月時点 OBC調べ

インボイス制度が開始され、取引先が適格事業者か免税事業者か確認する作業など、実務上のプロセスは大きく増加しました。

施行直後は多数のお客様から「業務負担が増えた」とお聞きしておりましたが、2024年6月にOBCが実施した調査では、逆に「業務を見直したことで業務効率があがった」企業が45%もいらっしゃるようになりました。

このことから、インボイス制度に大きくかかわる**請求書業務は”見直し”さえすれば、業務効率化につながる**ということが言えるのではないのでしょうか。

ペーパーレス化のメリット

請求書のペーパーレス化を実現することは業務の効率化はもちろん、コスト面など企業にとっても大きなメリットを得ることができます。どのようなメリットがあるか改めて押さえておきましょう。

コスト



紙の請求書は、印刷や郵送料など意外とコストがかかっています。ペーパーレス化すると、紙にかかるコストをまるっと削減することができます。

業務時間



業務時間も意外とかかるものです。印刷の待ち時間から仕分け・押印・送付作業まで、ペーパーレス化できればほぼすべての作業が不要になります。

例) 月100件の請求書を紙で発行した場合 (OBC調べ)

年間 **157,200円**

郵便料金
132,000円

印刷代
48,000円

資材 (封筒・用紙)
20,400円

紙にかかる
コストは
すべて不要!

年間 **4,500分**

印刷
120分

仕分け・押印
1,950分

封入・投函
2,430分

紙にかかる
時間も
すべて不要!

参考

2024年10月から郵便料金が約30%上昇

近年のデジタル化に伴い郵便物が減少していることなどを背景に、郵便事業を立て直すための施策として、2024年10月から郵便料金の値上げが実施されました。その他定形外などの郵便物は30%程度の値上げとなっており、企業の請求書送付にも大きな影響を与えることとなります。

主な郵便料金の値上げ内容

	現在	2024年10月以降	上昇率
はがき	63円	85円	34.9%
定形郵便物 (25g 以下)	84円	110円	30.9%
定形郵便物 (50g 以下)	94円		17.0%
レターパックライト	370円	430円	16.2%
速達料 (250g 以下)	260円	300円	15.3%

請求書は
主に
ここに該当

ペーパーレス化をはじめる前に知っておきたい 3つの注意点

請求書をペーパーレス化することで様々なメリットが得られる一方で、事前に押さえておくべき注意点もあります。ここでは主に上げられる3つの注意点についてお伝えします。

① システムの導入・利用料が必要になる

ペーパーレス化を実現するためにはクラウドサービスなどのツールを使うため、サービス利用料がかかる点を押さえておきましょう。請求書の枚数に応じて利用料が変動し、月100枚でおよそ数十万円／年～ほどかかることが一般的です。

② 取引先が協力してくれない場合がある

取引先によっては「紙で送ってほしい」と言われる場合もあります。そのため、一部紙の請求書が残ることも想定しておきましょう。

③ すぐに始められるわけではない

システムの導入や取引先へ電子請求書に変更することを案内するなど、準備期間が必要です。検討を始めてからペーパーレス化できるまで、2～3か月ほどは見えておきましょう。



ペーパーレス化をスムーズに進めるための手順

いざペーパーレス化をはじめようと思っても、いきなりできるわけではありません。スムーズに進めるために、一般的なペーパーレス化の手順をご紹介します。

01

実施する時期を決める

請求書の電子送付をいつから開始するか時期を決めます。
取引先への案内など、この後の手順も踏まえておよそ3か月は見ておきましょう。

02

システムを選ぶ

請求書の電子送付をするためのシステムを選定・導入します。
様々なシステムがあるため、ご利用中の販売管理システムとの連携ができるかも踏まえて選定しましょう。

03

取引先に事前に通知する

いつから電子送付を行うか、取引先に事前に連絡します。
しっかり取引先に見てもらうために、現在送付している請求書に案内を同梱などがおすすめです。

04

問い合わせ対応や再発行の手順を事前に確認しておく

変更直後は特に「請求書が届かない」などの問い合わせがくる可能性が高くなります。
そのため、問い合わせがあった際の確認方法や再発行の手順をあらかじめ確認しておきましょう。

特に押さえておくべき2つのポイント

一般的な手順についてご紹介しましたが、その中でも特に押さえておきたい2つのポイントについて、より詳しくご紹介します。

02

システムを選ぶ

取引先に送付するため、相手先になるべく負担をかけないシステムを利用することがおすすめです。特に以下の点を押さえておきましょう。

- ✓ 今までと同じレイアウトで請求書を電子化できる
- ✓ 紙の請求書送付にも対応できる

03

取引先に 事前に通知する

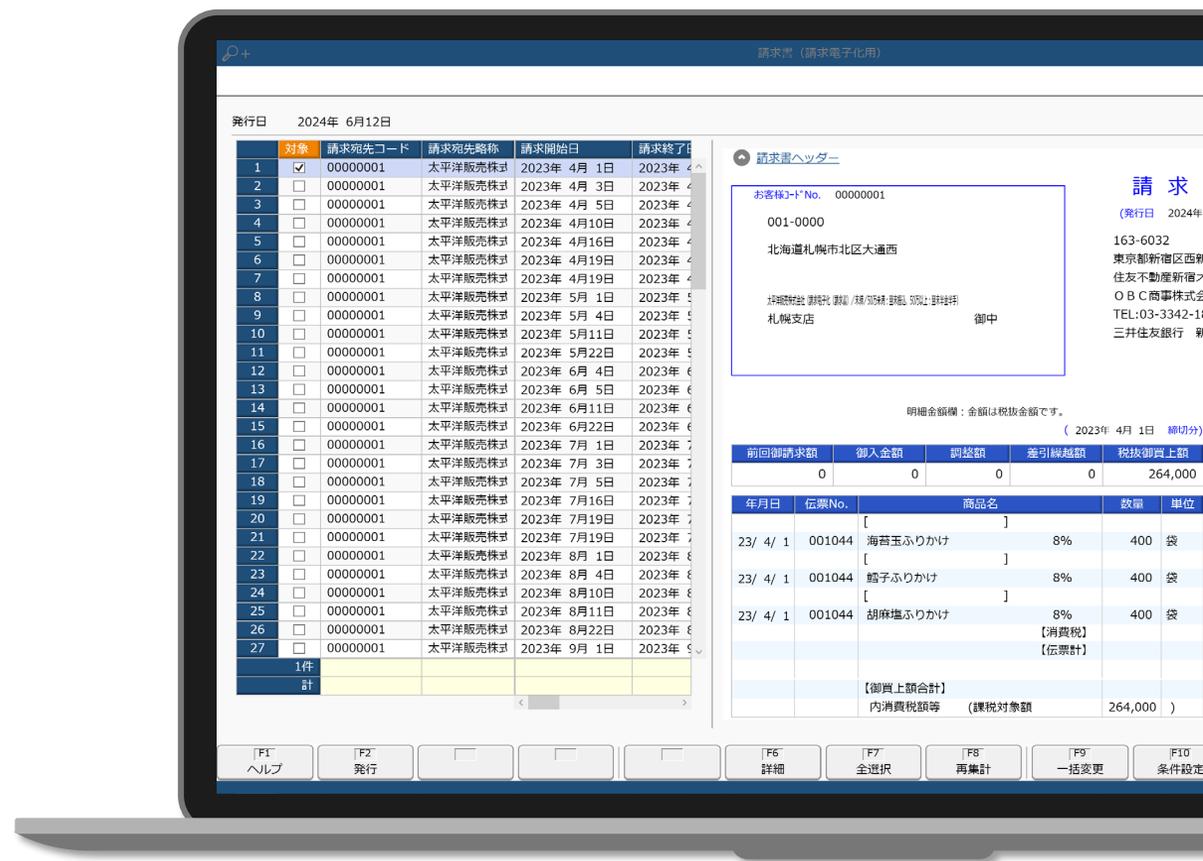
通知する際は、お願いではなく「変更する」ことをはっきりと伝えることが重要です。また、取引先に受け入れていただけるようにメリットも伝えておきましょう。

- ✓ はっきりと「紙を廃止し、電子に変える」ことを伝える
- ✓ メリットも伝えて受入れやすいように心がける

請求書の送付作業が
あっという間に終わる！

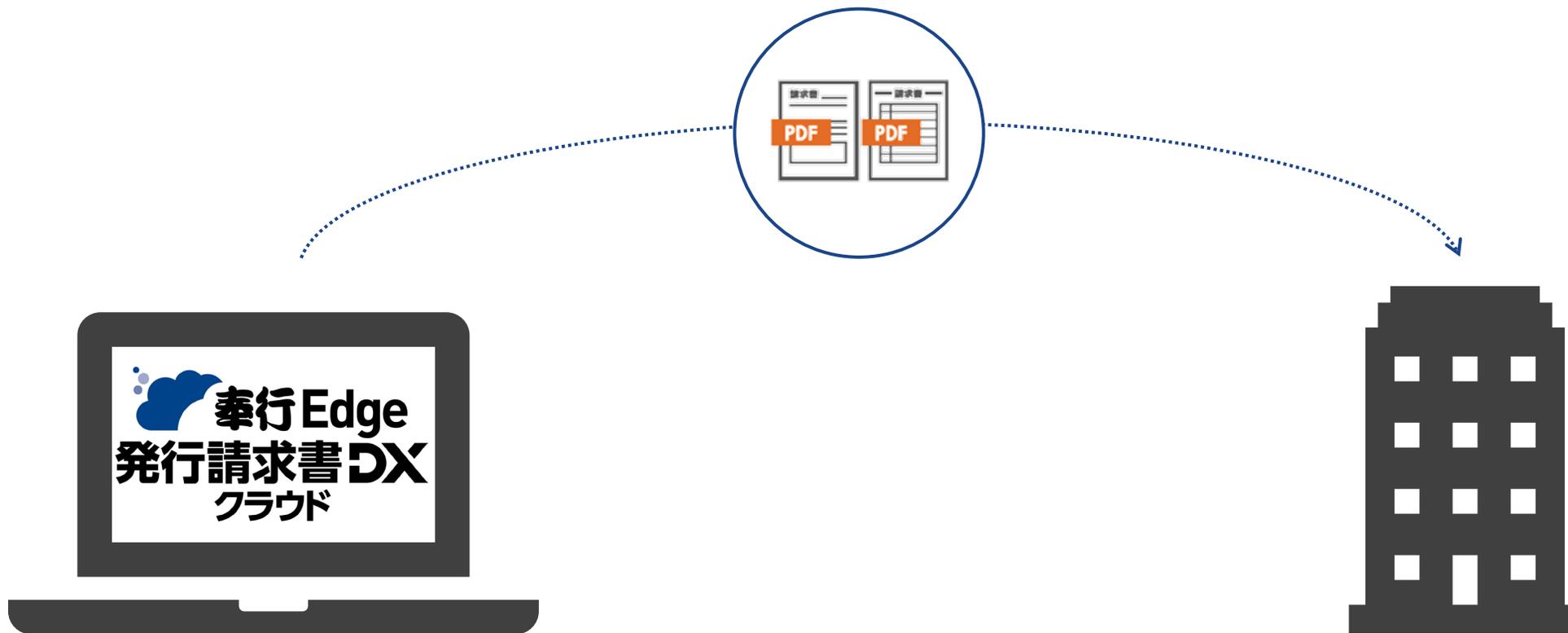
 奉行 Edge
発行請求書DX
クラウド

- このサービスでできること
- ご利用料金
- ご案内（取引先への案内文サンプル有）



このサービスでできること

請求書の送付作業が **あっという間** に終わるようになります。



このサービスでできること

使い方はかんたんです。

請求書を『作って』『送る』だけ！

01 請求書を『作る』

請求書に記載する取引明細を入力すれば、自動的に請求書ができあがります。

参照	締め請求	伝票件数	9										
請求元先	00000610 金岡食品株式会社	請求書単位	月末締め	請求日付	2024年 5月 1日 ~ 2024年 5月 31日	請求No.	000398						
件名		回収予定日	2024年 6月 30日	回収方法	振込[三菱UFJ銀行]	振込先	三菱UFJ銀行 丸の内支店 当座預金 2345783						
前回御請求額	997,334	御入金額	997,184	入金調整額	150	差引繰越額	0	税抜御売上額	697,200	消費税額等	55,776	今回御請求額	752,976
行	売上入金区分	日付	注文No.	数量	単位	単価	金額	明細	取引内容	課税	金額		
1	売上	2024年 5月 8日		1,600	袋	68	108,800	明細	饅頭ギフト用	課税 8%軽	108,800		
2	売上	2024年 5月 8日	001324	900	個	95	85,500	明細	ブイヨン	課税 8%軽	85,500		
3	売上	2024年 5月 8日	001324	300	袋	295	88,500	明細	乾燥海草サラダ	課税 8%軽	88,500		
4	売上	2024年 5月 22日	001324	280	瓶	1,480	414,400	明細	インスタントコーヒー	課税 8%軽	414,400		
5	入金	2024年 5月 31日	000505				997,184	明細	振込[三菱UFJ銀行]	10%	997,184		
6							150	明細	手数料		150		

02 請求書を『送る』

できあがった請求書を確認し、問題なければスケジュールに沿って自動で送信します。

発行日	対象	請求元先コード	請求元先略称	請求開始日	請求終了日
2024年 6月 12日	<input checked="" type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 1日	2023年 4月 1日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 3日	2023年 4月 3日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 5日	2023年 4月 5日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 10日	2023年 4月 10日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 16日	2023年 4月 16日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 19日	2023年 4月 19日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 4月 19日	2023年 4月 19日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 5月 1日	2023年 5月 1日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 5月 4日	2023年 5月 4日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 5月 11日	2023年 5月 11日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 5月 22日	2023年 5月 22日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 6月 4日	2023年 6月 4日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 6月 5日	2023年 6月 5日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 6月 11日	2023年 6月 11日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 6月 22日	2023年 6月 22日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 1日	2023年 7月 1日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 3日	2023年 7月 3日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 5日	2023年 7月 5日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 16日	2023年 7月 16日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 19日	2023年 7月 19日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 7月 19日	2023年 7月 19日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 8月 1日	2023年 8月 1日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 8月 4日	2023年 8月 4日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 8月 10日	2023年 8月 10日
	<input type="checkbox"/>	00000001	太平洋販売株式会社	2023年 8月 11日	2023年 8月 11日

請求書

【帳票配信】

スケジュール配信 1 する

配信日時 ⓘ 発行日 1日後 の 10 時に配信する

現在ご利用中の販売管理システムとも スムーズに連携します。

販売管理システムで請求書を作成できる場合は、請求書のPDFを出力するだけでサービスに自動で連携し、請求書を配信します。また、PDFを出力できない場合は、CSV形式の請求データを使った連携も可能です。



ご利用料金

請求書の発行枚数によって、
最適な価格プランでご利用いただけます。

請求書 発行枚数	300/年	600枚/年	1,200枚/年
年額 利用料	126,000円~	198,000円~	284,000円~
初期費用		0円	

※請求書発行枚数が年間1,200枚以上の場合もご利用いただくことができます。料金について詳しくはお問合せください。

※請求書発行処理を行うユーザー数によって利用料金は変動します。

※ご契約は法人単位で年間契約となります。

ペーパーレス化をスムーズに進めていただくために
お手伝いさせていただきます！

システムの詳しい
資料が欲しい

運用方法を
相談したい

案内文の
サンプルが見たい

ご紹介資料

詳しい使い方や
機能について
資料でご紹介！



オンラインデモ

デモを交えて
お客様に合った
運用方法をご提案！



案内文サンプル

取引先への
案内文サンプルを
無料でダウンロード！



本資料に関するお問い合わせは、OBC最寄りの事業所または販売代理店までお問合せください。

< 首都圏 >	東京都新宿区西新宿6-8-1	住友不動産新宿オークタワー 30F	TEL : 03-3342-1870
< 札幌 >	札幌市中央区北三條西4-1-1	日本生命札幌ビル 10F	TEL : 011-221-8850
< 仙台 >	仙台市青葉区一番町1-9-1	仙台トラストタワー 20F	TEL : 022-215-7550
< 関東 >	さいたま市大宮区桜木町1-11-20	大宮JPビルディング 12F	TEL : 048-657-3426
< 横浜 >	横浜市西区高島1-1-2	横浜三井ビルディング 15F	TEL : 045-227-6470
< 静岡 >	静岡市葵区御幸町11-30	エクセルワード静岡ビル 5F	TEL : 054-254-5966
< 金沢 >	金沢市広岡三丁目3番11号	JR金沢駅西第四NKビル 10F	TEL : 076-265-5411
< 名古屋 >	名古屋市中村区名駅1-1-1	JPタワー名古屋 25F	TEL : 052-589-8930
< 大阪 >	大阪市北区小松原町2-4	大阪富国生命ビル 23F	TEL : 06-6367-1101
< 広島 >	広島市中区紙屋町1-2-22	広島トランヴェールビルディング 4F	TEL : 082-544-2430
< 福岡 >	福岡市博多区冷泉町2-1	博多祇園M-SQUARE 9F	TEL : 092-263-6091



<https://www.obc.co.jp/>

※勘定奉行、債権奉行、債務奉行、固定資産奉行、申告奉行、商蔵奉行、給与奉行、奉行、奉行シリーズ、奉行クラウドは株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。
※Microsoft Azure、Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。
※記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。
※Microsoft Azureのセキュリティについては、マイクロソフト社のWebサイトで詳細情報をご確認ください。詳しくは、OBCまたは販売パートナーまでお問合せください。